

日本オーディオ協会会員 高橋 廸良さんを偲んで

日本オーディオ協会諮問委員 穴澤 健明

タンゴの流行したステレオ導入初期に制作ディレクターとして活躍され、最近はその復刻に取り組まれていた高橋廸良氏の訃報（2015年11月9日ご逝去）に接し、紙面を借り氏のご冥福をお祈り申し上げます。

氏は1931年に小豆島で生まれ、1956年に早稲田大学を卒業し、同年日本コロムビア株式会社に入社し、1958年に我が国に本格導入されたステレオの制作ディレクターとして氏の旧制中学から夢であったインストゥルメンタル作品の制作に従事し、その後1962年に博報堂TV局に入社し、7年間企画制作に携わる。その後は執筆活動に従事し、日本オーディオ協会会員として活動する一方で、自身が制作した25cm盤LP他のタンゴの復刻CD盤の制作に携わられた。

氏は、この復刻制作の内容を2006年に本誌JASジャーナル（JAS Journal Vol.46 No.7）の特集「原音復興」で『「あの頃の歌謡タンゴ」復刻に取り組んで ～ステレオ録音黎明期のレコーディング～』に執筆された。この中で元の録音は純邦楽の名録音技師小林喜久之助氏他が、カッティングは日本オーディオ協会会員の高須昭彦氏が担当したと述べている。50数年前ステレオとタンゴの出会いの場となったレコード音楽を、以下の復刻CDで今聴けるこの機会を与えていただいた氏の執念と情熱に敬服するものである。

- 「あの頃のタンゴ」（安藤邦夫、東光一編曲、解説：高橋廸良）
 - ・ 日本ウエストミンスター JXCP-1007～8（2枚組）
 - ・ 録音：1962～1963年
 - ・ 演奏：ザ・コンチネンタル・タンゴ・オーケストラ
 - ◇ 収録曲：「ラ・クンパルシータ」他 全36曲
- 「幻の歌謡タンゴ」（安藤邦夫編曲・指揮、解説：高橋廸良）
 - ・ 録音：1961～1962年
 - ・ 演奏：オルケスタ・フォンテ高珠恵ストリングス楽団南十字星
 - ・ Vol.1:「別れのタンゴ」日本ウエストミンスター JXCP-1012
 - ◇ 収録曲：「君の名は」他 全20曲
 - ・ Vol.2:「赤い靴のタンゴ」日本ウエストミンスター JXCP-1013
 - ◇ 収録曲：「フランチェスカの鐘」他 全20曲



あの頃のタンゴ



別れのタンゴ



赤い靴のタンゴ